

かもう公民館 図書室だより

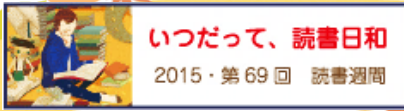
平成27年度 11月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

11月 (霜月 しもつき)

11月3日は文化の日。「自由と平和を愛し、文化をすすめる日」として昭和23年に制定されました。今年、鹿児島では第30回国民文化祭として、芸術祭や音楽会、伝統芸能など、11月15日にかけて様々な行事が行われます。(参考資料:「なごみ歳時記」)



第69回 読書週間のお知らせ



10月27日から11月9日は読書週間。期間中、蒲生公民館図書室では、「見る本・魅せる本」をテーマに画集や写真集などの本を展示しております。文字の少ない本にも、新鮮な感動が盛り沢山です。ぜひご覧ください♪



●11月カレンダー

休室日 土

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

開室日 : 火～日曜日
(月曜・祝日は休室)
開室時間 : 9:00～17:00
(12:00～13:00は休室)
貸出冊数 : 図書5冊・雑誌2冊
貸出期間 : 15日間

新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

始良市立図書館ホームページ
<http://lib-airajp/>

「職業としての小説家」 村上春樹 著



世界が注目する小説家・村上春樹。自身の小説の現場と、それを支える文学、世界への考えをはじめ本格的に語り尽くした、読者待望の一冊。

品性ある人生こそ、大切な人への贈り物。3000人以上のがん患者と家族に生きる希望を与えた、「がん哲学外来」創始者の心揺さぶる言葉の処方箋。



「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」
樋野興夫 著

「ママがおばけになっちゃった！」 のぶみ さく



「このこ、わたしがいなくなったら、どうなっちゃうの？」おばけになったママと、残された男の子。親子の大切な気持ちがぎゅっと詰まった、心を伝える絵本。

一般書

- 「ポツダム宣言」を読んだことがありますか? 山田侑平
- 「暴力は絶対だめ!」 リンドグリーン
- 「酔いどれスヌ子の麗しごはん」 稲葉ゆきえ
- 「ふつな私のゆるゆる作家生活」 益田ミリ
- 「スクラップ・アンド・ビルド」 羽田圭介
- 「総理にされた男」 中山七里

児童書

- 「おつきみおばけ」 せなけいこ
- 「空海」 加来耕三 監修
- 「あしながおじさん」 ウェブスター

今月の特設展示コーナー

【特集 日韓文化交流!】

今年も11月22日(日)に、大楠どんと秋まつりが開催されます。太鼓演奏や伝統舞踊などを通じた、韓国との文化交流が盛んな蒲生。今回は、物語や絵本などをはじめ、韓国に関する本を特集します。

●おすすめ●

「ハル 哲学する犬」
哲学にふける子犬ハルが贈る、ささやかだけれど心ほどこける物語。蓮池薫さん訳。



「はしれ、トト!」
連れられてきた競馬場には、ぬいぐるみのトトそっくりの馬がいた。韓国の新星が描く、のびやかでダイナミックな絵本。

※このほか、歴史や文化、語学の本もあります♪

蒲生公民館図書室利用者 おすすめの本

*「植物図鑑」 有川浩 著

道端で拾った樹(いつき)を、しばらく家に置いてあげることにしたさやか。章ごとに植物の名前がタイトルになっており、2人の甘くて切ない恋は植物を軸にして進んでいきます。かわいいイラストの表紙を開くと、作中に出てくる植物の写真が印刷されているのも素敵。思わず恋をしたくなる、ぜひ読んでほしい一冊です。(上久徳・30代女性)



2016年6月
実写映画公開!

あなたのおすすめ本をおしえてください

お寄せ頂いた感想文は、「図書室だより」などで紹介させていただきます。お気軽にどうぞ♪

